

「令和7年度企業版ふるさと納税マッチング及び共創フロント推進業務委託」 提案書評価基準

1 評価方法

- (1) 出席した評価委員（以下「評価委員」という）は、各評価項目について、1～5点の5段階評価を行う。（事務局採点項目は除く。）
- (2) 評価（配点）の考え方は、別紙「評価の視点」のとおりとする。なお、提案書に評価項目に該当する記載がない場合は1点とする。
- (3) 採点が同点の場合は、評価項目のうち、1 提案内容に関する視点【1-3】【1-4】【2-1】の評価点の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定する。
- (4) 評価結果について、次のいずれかに該当する場合は受託候補者としての特定は行わない。
 ア 過半数の委員が「1」を採点した項目がある場合。（事務局採点項目は対象外）
 イ 合計点の評価委員1人あたりの平均が49点未満（／70点満点）である場合。

2 評価項目

評価項目		配点	評価 ※別紙基準	加点	最終 評点	評価の着目点
1 提案内容に関する視点（小計）		40	-	-		
【1-1】	業務目的の理解度 受託に必要な基本的知識	5	事務局 採点	-		<ul style="list-style-type: none"> ●本業務の目的や必要性を理解しているか。 ●企業版ふるさと納税の制度を理解しているか。 ●共創・オープンイノベーション推進に関する知見を有しているか。
【1-2】	横浜市政及び共創の取組への理解	5	1～5	-		<ul style="list-style-type: none"> ●横浜市の政策や財政状況を理解しているか。 ●3つの市政方針にかかる共創の位置づけや取組について理解しているか。
【1-3】	企業版ふるさと納税のマッチングに関する知見やノウハウ		-	-	-	-
	（ア）実効性	5	1～5	2倍		●寄附獲得に資する支援について効果的な提案がなされているか。 （PR方法や企業のニーズ把握等）
	（イ）独自性	5	1～5	-		●提案者の独自のノウハウやネットワーク、視点を活かした手法が提案されているか。
【1-4】	共創フロントの推進にかかる考え方やノウハウ		-	-	-	-
	（ア）実効性	5	1～5	2倍		●共創フロントの仕組みや課題などを踏まえた提案がなされているか。
	（イ）独自性	5	1～5	-		●提案者の独自のノウハウやネットワーク、視点を活かした手法が提案されているか。
2 実施体制に関する視点（小計）		30	-	-		
【2-1】	業務遂行能力		-	-	-	
	（ア）実施体制	5	1～5	2倍		●事業実施に十分な人数と構成、役割分担がなされているか。
	（イ）業務フロー・スケジュール	5	1～5	-		●実効性のあるスケジュールになっているか。
【2-2】	業務費用(委託料率(A))	5	事務局 採点	-		●所定の配点で評価
	業務費用(委託料率(B))	5		-		
【2-3】	類似業務の実績	5	事務局 採点	-		<ul style="list-style-type: none"> ●企業版ふるさと納税マッチング関連業務の実績があるか。 ●共創・オープンイノベーション関連業務の実績があるか。 （実績2つで5点、1つで3点、なしで1点）
合計		70	-			

(満70点)

「令和7年度企業版ふるさと納税マッチング及び共創フロント推進業務委託」
提案書評価基準

評価項目			評価					
			5	4	3	2	1	
提案内容	【1-1】	業務目的の理解度 受託に必要な基本的知識	非常に的確に理解している	的確に理解している	理解している	理解度に不安がある	理解していない又は該当する記載がない	
	【1-2】	横浜市政及び共創の取組への理解	非常に的確に理解している	的確に理解している	理解している	理解度に不安がある	理解していない又は該当する記載がない	
	【1-3】	企業版ふるさと納税のマッチングに関する知見やノウハウ						
		(ア) 実効性	必要水準を満たし、高い成果が期待できる	必要水準を満たし、一定の成果が期待できる	必要水準を満たす	不安がある	必要水準未満である	
		(イ) 独自性	ノウハウを生かし、万全な実施が期待できる	ノウハウを生かし、円滑な実施が期待できる	一般的である	不安がある	一般水準未満である	
	【1-4】	共創フロントの推進にかかる考え方やノウハウ						
		(ア) 実効性	必要水準を満たし、高い成果が期待できる	必要水準を満たし、一定の成果が期待できる	必要水準を満たす	不安がある	必要水準未満である	
		(イ) 独自性	ノウハウを生かし、万全な実施が期待できる	ノウハウを生かし、円滑な実施が期待できる	一般的である	不安がある	一般水準未満である	
	実施体制	【2-1】	業務遂行能力					
			(ア) 実施体制	必要水準を満たし、万全な実施が期待できる	必要水準を満たし、円滑な実施が期待できる	必要水準を満たす	人員配置に不安がある	十分な人員が配置されていない又は該当する記載がない
(イ) 業務フロー・スケジュール			十分検討されており、高く評価できる	検討されており、評価できる	検討されており、妥当である	スケジュール・報告体制に不安がある	スケジュール・報告体制が整っていない又は該当する記載がない	
【2-2】		業務費用（委託料率A）	12%以下	13～14%	15～16%	17～18%	19～20%	
		業務費用（委託料率B）	1%	2%	3%	4%	5%	
【2-3】		類似業務の実績	全ての業務で実績がある	—	一部の業務で実績がある	—	いずれの業務でも実績がない	